

## 三陸沿岸道路(釜石山田道路) マレーシアのサバ州公共企業局の現地視察

マレーシアのサバ州公共企業局の皆さんが、トンネル建設工事の技術習得のため、復興道路である「三陸沿岸道路 釜石山田道路」の大槌第2トンネル(仮称)の工事現場を視察します。

1. 日 時 平成27年6月3日(水) 14:30~16:10
2. 視察箇所 釜石山田道路 大槌第2トンネル(仮称)
3. 参加者 マレーシアのサバ州公共企業局 約15名
4. 集合場所 国道45号 大槌地区トンネル工事 現場事務所  
(大槌町吉里々々第8地割32番地)  
※集合場所は別紙1参照

### 【釜石山田道路の主な整備効果(別紙2参照)】

- 効果1:津波浸水区域を回避し、緊急輸送道路の信頼性を確保
- 効果2:迅速な救急搬送で、安全・安心な住民生活に寄与
- 効果3:新たな観光ルートの誕生で、観光振興に期待

### 【発表記者会】

岩手県政記者クラブ、釜石記者クラブ、大船渡記者クラブ、東北専門記者会

### 問 い 合 わ せ 先

#### 【見学会に関するお問い合わせ】

国道45号大槌地区トンネル工事 現場事務所

〒028-1101 大槌町吉里吉里第8地割32番地 (代表)電話:0193-29-1585  
現場代理人 よろず 萬 まさき 正己 (前田建設工業(株))

#### 【事業に関するお問い合わせ】

国土交通省 南三陸国道事務所

〒026-0301 釜石市鶴住居町第13地割1-4 (代表)電話:0193-28-4731  
副 所 長 やまぐち 山口 みつる 満(内線204)  
建設専門官 おおさわ 大沢 あきひろ 昭弘(内線514)

南三陸国道事務所のホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/minamisanriku/index.html>

「釜石山田道路」大槌第2トンネル(仮称)工事現場視察 案内図



# 三陸沿岸道路(釜石山田道路) 事業概要

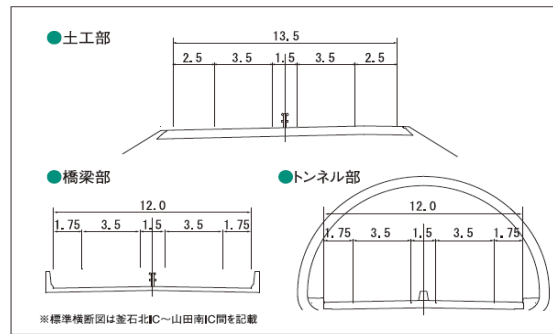
## 路線概要

「釜石山田道路」は、釜石JCT(仮称)～山田南ICを結ぶ延長23.0kmの自動車専用道路です。  
 このうち、釜石両石IC～釜石北IC間(延長4.6km)は、平成23年3月5日に供用しました。  
 平成24年11月27日に山田町区間で、また平成25年5月15日に大槌町区間で工事に着手し、全区間で工事を進めています。

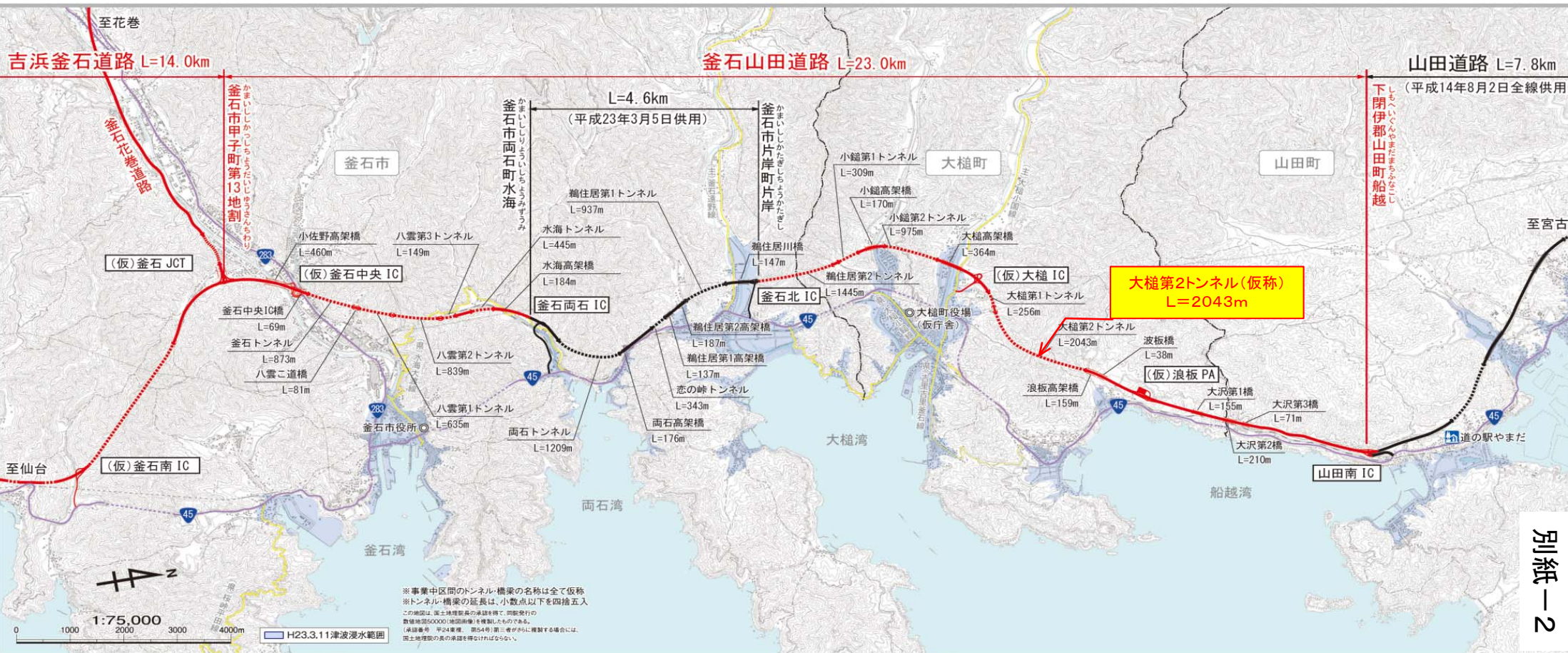
## 計画概要

区 間 名	釜石山田道路
事業化	H5年度
起 点	釜石市甲子町第13地割
終 点	下閉伊郡山田町船越
延 長	23.0km
幅員	釜石JCT(仮)～釜石北IC 土工部 W=12.0m 橋梁W=10.5m トンネル部 W=9.5m
	釜石北IC～山田南IC 土工部 W=13.5m 橋梁・トンネル部 W=12.0m
構造規格	第1種第3級
設計速度	80km/h

## 標準断面図 単位(m)



大槌第2トンネル(仮称) 終点側パース図



※事業中区間のトンネル・橋梁の名称は全て仮称  
 ※トンネル・橋梁の延長は、小数点以下を四捨五入  
 この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の  
 数値地図50000(地形図)を複製したものである。  
 (国土地理院 平成24年度「第25号」第1章の6に複製する場合に、  
 国土地理院の長の承認を得なければならない。)

### 効果①：津波浸水区間を回避し、緊急輸送道路の信頼性確保

- 東日本大震災では、津波被害により国道45号等の幹線道路の一部が流失し、多くの箇所で行き止まりが発生
- 釜石山田道路は、大規模災害時においても寸断されない強靱で信頼性の高い道路ネットワークを形成



▼写真① 津波により寸断された国道  
 ▼写真① 国道45号大槌町浪板地区 (平成23年3月12日)



▼写真② 国道45号釜石市両石地区 (平成23年3月12日)

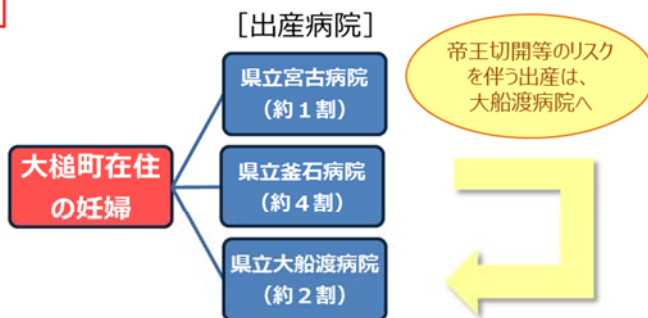


### 効果②：迅速な救急搬送で、安全・安心な住民生活に寄与

- 県立釜石病院の帝王切開などのリスクを伴う出産については、県立大船渡病院まで搬送する連携システムを構築しているが、国道45号には急カーブ等の救急搬送時の課題が多く存在
- 釜石山田道路は、迅速かつ安定的な救急搬送を実現し、安全・安心な住民生活に寄与



▼出産病院の主な内訳 (大槌町在住者)



▼人口10万対医師数



## 効果③：新たな観光ルートの誕生で観光振興に期待

- 三陸沿岸地域は、三陸ジオパーク、復興国立公園に指定されるなど、魅力的な観光資源が数多く点在
- 高規格道路による広域周遊ルートの形成で観光振興に期待

